

## 障害者週間（12月3日から9日）における取り組み

### I 多摩市市制施行 50 周年記念イベント「多摩市障がい者美術作品展」をスケールアップして開催します！

#### 1 概要

- ・ 市制施行 50 周年を機会に、これまで 30 回開催してきた「多摩市障がい者美術作品展」を、若者の視点で多摩市の魅力の創出・発信・実践に取り組む「多摩市若者会議」との協働により、障害の有無にかかわらず、誰でも参加できる形へスケールアップして開催します。
- ・ 本イベントを通じて、障がい当事者との関わりや障害への理解を深めること等により、令和 2 年 7 月に施行した「多摩市障がい者への差別をなくし共に安心して暮らすことのできるまちづくり条例」で目指す「共生社会の実現」につなげていきます。

#### 2 主な変更点

##### (1) イベント名称の変更

障害の有無によって分け隔てられることなく、誰でも参加できる美術作品展を目指します。

(変更前) 第 31 回ぱらあーと多摩市障がい者美術作品展

(変更後) 第 31 回ぱらあーと多摩市みんなの美術作品展

##### (2) 会場の増設

前回(昨年度)は永山公民館ギャラリー 1 か所で開催しましたが、新たに永山団地名店街、諏訪名店街のスペースや空き店舗等を活用した展示を行います。

##### (3) イベント内容の充実

- ・ 今回から障害のある人とない人の美術作品を同じ空間に展示します。
- ・ 障がい当事者と来場者とのコミュニケーションを生む「参加型アート」（来場者が作品制作に参加するアート作品）を実施します。
- ・ 「多摩市若者会議」の大学生メンバーが、11 月下旬から永山団地名店街の空き店舗において、本美術作品展のアート作品を制作する過程を SNS 等で発信します。

#### 3 イベント詳細

##### < 永山公民館市民ギャラリー >

- ・ 日時 12 月 6 日（月曜）～12 月 11 日（土曜）10 時～18 時（最終日は 12 時まで）
- ・ 展示内容 絵画・陶芸・書道・手（工）芸などの美術作品

##### < 永山団地名店街・諏訪名店街 >

- ・ 日時 12 月 11 日（土曜）10 時～16 時
- ・ 展示内容 絵画・陶芸・書道・手（工）芸などの美術作品、大型・参加型等空間を活用した展示

▽主催 多摩市

▽主管 多摩市障がい者美術作品展実行委員会

▽協力 UR 都市機構・永山団地名店会・諏訪名店会・永どんサポーターズクラブ

< 別添資料 > ・ PR チラシ（2 種類）

## Ⅱ 多摩市ゆかりのパラリンピアン 土田選手・黒田選手からのメッセージ動画を配信します！

### 1 概要

- ・ 多摩市ゆかりのパラリンピアンである土田選手・黒田選手からの、共生社会の実現に向けたメッセージ動画を、YouTube 多摩市公式チャンネルで配信しています。

### 2 趣旨

- ・ 本市では、令和 2 年 7 月に「多摩市障がい者への差別をなくし共に安心して暮らすことのできるまちづくり条例」を施行しました。この条例では、パラリンピックの理念と同じく、障がいのある人もない人もともに安心して暮らせる「共生社会の実現」を目指しています。
- ・ そこで、多摩市ゆかりのパラリンピアンである土田選手・黒田選手に、「共生社会の実現」をテーマに、パラリンピックで感じた社会の変化や未来への想いなどについて伺いました。

### 3 選手プロフィール

#### < 土田 和歌子 選手 >

1974 年、東京都出身。日本人初の冬季・夏季両方のパラリンピック金メダリスト。通算 8 度目のパラリンピック出場となる今大会では車いすマラソン 4 位入賞、パラトライアスロン 9 位。

#### < 黒田 智成 選手 >

1978 年、熊本県出身。長年、ブラインドサッカー日本代表のエースとして活躍。パラリンピック初出場となる今大会では通算 3 ゴールを記録し、チームを 5 位に導く。

### 4 配信内容 ※ 手話、字幕つき。

- (1) パラリンピックを終えて今思うこと（多摩市 阿部市長との対談）
- (2) 共生社会の実現に向けて（市職員からのインタビュー）

### 5 配信期間

令和 3 年 11 月 20 日(土)から配信中（配信終了時期は未定）

< 別添資料 > ・ PR チラシ

問い合わせ  
健康福祉部障害福祉課  
電話：042（338）6847